

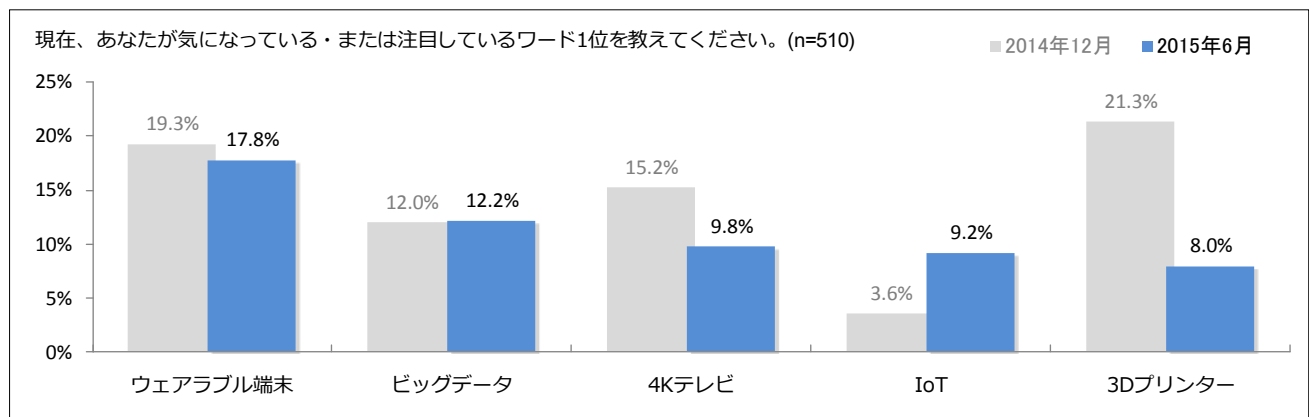
報道関係者各位

2015 年 6 月 25 日 発行

～株式会社リクルートテクノロジーズ、2015 年 IT トrend 中間発表～
IT エンジニアが選ぶ注目ワード 1 位は「ウェアラブル端末」17.8%
日常生活に浸透の兆し、高まる応用への期待

IT・ネットマーケティングテクノロジーの開発を行う株式会社リクルートテクノロジーズ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中尾隆一郎、以下:リクルートテクノロジーズ)は 2015 年 6 月、IT エンジニア 510 名を対象にアンケートを実施しました。本調査は IT 業界のトレンドを把握し、今後の研究開発に活かすことを目的としています。

① IT エンジニアが選ぶトレンドは 1 位「ウェアラブル端末」「IoT」も 5.6%伸長の理由とは? ～定着・応用に高まる期待～



IT エンジニア 510 名に「現在最も気になるネット業界のワード」を聞いたところ、1 位は「ウェアラブル端末」で 17.8%、次いで「ビッグデータ」が 12.2%となりました。以前から注目されてきた技術がよいよ身近で扱える段階になり、世の中への定着や、実際の活用方法に注目が集まる結果となっています。

第 1 位「ウェアラブル端末」を選ぶ理由

1. “Apple Watch”に注目

- ◆Apple Watch が発売されて、この分野も今後大きく躍進しそうだから。(45 歳/テクニカルスペシャリスト)
- ◆Apple Watch などの使い方や可能性が知りたい。(26 歳/プロジェクトマネージャ)

2. “日常生活への定着”に注目

- ◆発達する技術がユーザーにどのように受け入れられていくのか行末を確かめたいから。(43 歳/プロジェクトマネージャ)
- ◆持ち運ぶ端末として、スマホから身につけるデバイスへの移行が今後のトレンドになると考えているため。(36 歳/システムアーキテクト)

3. “ソフトウェア開発との連携による、将来的な発展”に期待

- ◆Apple Watch に代表されるデバイスと、ヘルスケア分野とのコラボレーションが有望だから。(46 歳/システムアーキテクト)
- ◆現在健康という側面が重視されているが、他にも開発の余地がありそうで面白そうな分野だと思うので。(25 歳/サービスマネージャ)

第 2 位「ビッグデータ」を選ぶ理由

1. “新たな価値の創出”に期待

- ◆データ活用が人工知能(AI)への促進になる。その他データ活用の技術が進めばその周辺環境が整い、様々な技術が進むと思う。(38 歳/プロジェクトマネージャ)
- ◆いかに新たな価値を生み出すことができるのか、今後の重要課題である。(48 歳/プロジェクトマネージャ)

2. “膨大なデータ”への対応

- ◆大量データを扱うにあたり、ハードウェア改善以外の対処の必要性を感じている。(36 歳/テクニカルスペシャリスト)
- ◆今後データがどんどん膨らんでいくと思うので、それをどうすればいいか どう効率化して、保存、処理などをしていくかが気になる。(36 歳/サービスマネージャ)

3. “自社の業務やサービス改善”に期待

- ◆自社内でも顧客でも、コスト削減や売上利益アップのために一番現実的な技術だから。(32 歳/テクニカルスペシャリスト)
- ◆今後業界内でその活用方法に特色をだし、他社との差別化が図れる分野だから。(33 歳/テクニカルスペシャリスト)

また、4 位「IoT」は前回アンケートから 5.6%伸長する結果となっています。IoT を選ぶ理由についても比較したところ、前回
は「実現できる世界」等、概念自体に注目する声が多かった一方、今回は「近い将来の普及」を前提とするコメントが目立
ちました。技術の進展・製品の普及などから IoT 自体が、より「身近なもの」へ変化している兆しが伺えます。

【注目】「IoT」が6ヶ月で5.6%伸長 その理由とは！？

2014 年 12 月(前回) ー概念自体の面白さを挙げる声

- ◆何でもインターネットで繋がることで、面白いことがおこりそう。(38 歳)
- ◆IoT によって実現できる世界が面白いから。(34 歳)

2015 年 6 月(今回) 一普及を前提とする声

- ◆より日常的、より「PCらしくない」領域へとネットが広がることで、実社会・ネット社会とも大きく変化を余儀なくされると思うから。(41 歳/テクニカルスペシャリスト)
- ◆ここ数年のうちに、IoT で全ての「もの」がネットに繋がると思うため。(43 歳/プロジェクトマネージャ)

② 2015 年後半の流行予測は 1 位「格安スマートフォン」～2 位「ドローン」が急浮上～

「2015 年後半に最も流行しそうなもの」を聞いたところ、1 位「格安スマートフォン」、2 位「ドローン」、3 位「スマートウォッチ」となりました。2014 年 12 月のアンケート結果と比較すると、格安スマートフォンやスマートウォッチが引き続き注目を集める一方、今回は対象外だったドローンが急浮上しています。

2014年12月（前回実施）			2015年6月		
	2015年、最も世間で流行すると思うもの	割合		2015年後半、最も世間で流行すると思うもの	割合
1位	格安スマートフォン	32.2%	1位	格安スマートフォン	24.1%
2位	3Dプリンター	11.8%	2位	ドローン	14.7%
3位	スマートウォッチ	9.5%	3位	スマートウォッチ	9.4%
4位	電気自動車（燃料電池車も含む）	8.6%	4位	電気自動車（燃料電池車も含む）	8.4%
5位	4Kテレビ	6.8%	5位	公衆Wi-Fi	6.9%
6位	公衆Wi-Fi	6.3%	6位	3Dプリンター	6.7%
7位	ウェアラブルカメラ（装着型カメラ）	4.3%	7位	4Kテレビ	3.3%
8位	国産ジェット機	2.7%	8位	終活	2.7%
9位	終活	1.6%	9位	国産ジェット機	2.2%
10位	カーシェアリング	1.1%	10位	ウェアラブルカメラ（装着型カメラ）	2.0%
※15.0%は「該当するものがない」と回答			11位	ヒューマノイドロボット	1.6%
			12位	カーシェアリング	0.8%

※2014年12月の設問選択肢は、電通総研が2014年11月に発表した「2015年の有望商品ランキング」から引用しています。2015年6月の設問選択肢には、2015年5月に幕張メッセで『第1回 国際ドローン展』が開催されるなど国内での普及が進む「ドローン」と、2016年6月にソフトバンク社による『Pepper』の一発売が話題となった「ヒューマノイドロボット」を追加しました。

第 1 位「格安スマートフォン」を選ぶ理由

1. “SIM フリー元年”に注目

- ◆SIM フリーにすることが義務付けられるので、MVNO の業界も競争が激しくなり、移るユーザーも増えそうだから。(31 歳/テクニカルスペシャリスト)
- ◆この 5 月に SIM 解除が義務付けられたこともあり、価格競争が過熱化してくるものと思われる。(42 歳/システムアーキテクト)

2. コスト面の期待

- ◆スマホの料金が高すぎることに皆が疑問を持っていて、番号を変えずに安い料金で使える格安スマホは魅力的なので。手続きがもっとスムーズになれば、更に普及すると思う。(34 歳/テクニカルスペシャリスト)
- ◆低価格でありながら種類が豊富で選択の幅が大きく、機能的にも向上しているから。(48 歳/システムアーキテクト)

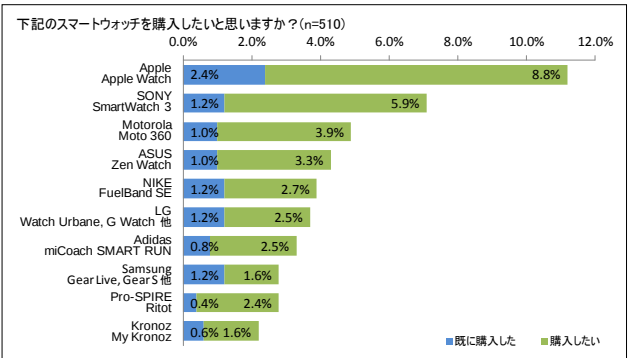
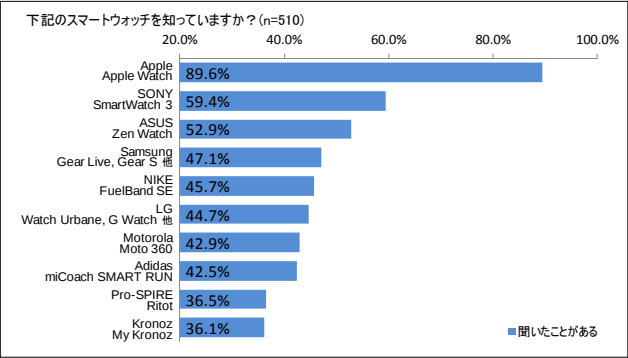
3. 新たなユーザー層の広がり

- ◆音声通話を必要としない層が多く、既存のキャリア契約では通話の基本料金が非常に高いため、引き続き需要はあり、さらに客層を広げると思う。(32歳/プロジェクトマネージャ)
- ◆プリパイド形式で販売される可能性もあり、それが正しく個人認証されると、主に外国人を中心に、一気に普及する可能性がある。(42歳/システムアーキテクト)

第 2 位「ドローン」を選ぶ理由	
1. ニュースで頻繁に見かける	◆連日新聞やニュースを賑わせており、刷り込み効果が発揮されそうなので。(37 歳/サービスマネージャ) ◆良くも悪くも注目されているし、キャズムを超えた感じがする。(44 歳/テクニカルスペシャリスト)
2. 入手のしやすさ	◆話題性があり、より手が届きやすい価格帯の商品が増えそうだから。(47 歳/プロジェクトマネージャ) ◆荷物の配送や撮影など、いろいろな分野で利用でき、価格も下がってきて利用しやすくなってきたため。(45 歳/システムアーキテクト)
3. “革新的な活用”に期待	◆使用方法・使用目的について、様々な応用例が登場し、もっと身近なものになると思うから。(43 歳/テクニカルスペシャリスト) ◆自動追従機能の研究が進んで、物流等に対応できるから。(25 歳/システムアーキテクト)

③ 各社スマートウォッチの購入意向とは？ ～夏のボーナスで「ウェアラブル端末を買いいたい」は 7.6%～

ウェアラブル端末に関連して、各社のスマートウォッチの「認知度」と「購入意向」を聞いたところ、2015 年に発売された Apple Watch が、いずれの項目もトップでした。同製品について「既に購入した人」と「購入意向がある人」を合わせると 11.2%であり、IT エンジニアの 10 人に 1 人が購入意向を持つ結果となっています。



また、夏のボーナスに関して IT 機器の購入意向を聞いたところ、1 位は「ノートパソコン」で 20.0%、2 位が「タブレット端末・電子書籍端末」で 15.3%という結果でした。注目 IT ワード 1 位にランクインした「ウェアラブル端末」の購入意向は 7.6%で 6 位となっています。

	夏のボーナスで購入したいIT機器 (最大5つまで回答)	割合
1位	ノートパソコン	20.0%
2位	タブレット端末・電子書籍端末	15.3%
3位	スマートフォン	13.7%
4位	デスクトップパソコン	10.8%
5位	薄型テレビ	8.8%
6位	ウェアラブル端末	7.6%
6位	デジタルカメラ	7.6%
8位	ブルーレイディスクレコーダー	7.3%
9位	携帯型音楽プレーヤー	6.9%
10位	家庭用ゲーム機（据置型）	6.3%

11位	家庭用ゲーム機（携帯型）	5.9%
12位	オーディオ機器（携帯型除く）	4.5%
13位	ビデオカメラ	3.7%
14位	プリンター（複合機含む）	3.3%
15位	データ通信カード・モバイルルーター	2.5%
15位	携帯電話・PHS（スマートフォン以外）	2.5%
15位	DVD・HDDレコーダー	2.5%
18位	カーナビ	2.4%
19位	ETC	1.8%
20位	電子辞書	0.8%
	その他	3.9%

※38.0%は「IT機器を購入したいと思わない」と回答

◇ 調査概要

- 調査方法: インターネットリサーチ
- 実施期間: 2015 年 6 月 6 日(土)～2015 年 6 月 15 日(月)
- 調査対象
- 居住地: 全国
- 性別: 男女
- 年齢: 20 代～40 代
- 職業: IT エンジニア(ストラテジスト/システムアーキテクト/プロジェクトマネージャ/テクニカルスペシャリスト/サービスマネージャ/その他)
- 人数: 510 サンプル(20～29 歳 153 サンプル/30～39 歳 179 サンプル/40～49 歳 178 サンプル)

■設問:

Q1. 現在、あなたが最も気になっている・または注目している IT ワード 1 位を、理由とともに教えてください。

ウェアラブル端末/IoT/BYOD/4K テレビ/3D プリンター/スマホ決済/SDN/OtoO/AR/ビッグデータ/elasticsearch/スマートデバイス/AWS/自然言語処理/node.js/その他/該当するものがない

Q2. 2015 年後半、最も世間で流行すると思うものを、理由とともに教えてください。

電気自動車(燃料電池車も含む)/3D プリンター/格安スマートフォン/国産ジェット機/4K テレビ/終活/スマートウォッチ/カーシェアリング/公衆 Wi-Fi/ウェアラブルカメラ(装着型カメラ)/ドローン/ヒューマノイドロボット/その他

Q3. 下記のスマートウォッチについて評価してください。(既に購入した/購入したい/興味はあるが、購入はしない/あまり興味がない/そもそも知らない)

Apple「Apple Watch」/SONY「SmartWatch 3」/NIKE「FuelBand SE」/Pro-SPIRE「Ritot」/LG「Watch Urbane, G Watch 他」/Motorola「Moto 360」/Kronoz「MyKronoz」/Samsung「Gear Live, Gear S 他」/ASUS「Zen Watch」/Adidas「miCoach SMART RUN」/該当するものがない

Q4 夏のボーナスで購入するとしたら、何を購入したいですか? 最大 5 つ選んでください。

薄型テレビ/ノートパソコン/スマートフォン/デスクトップパソコン/ブルーレイディスクレコーダー/タブレット端末・電子書籍端末/デジタルカメラ/プリンター(複合機含む)/家庭用ゲーム機(携帯型)/携帯型音楽プレーヤー/カーナビ/オーディオ機器(携帯型除く)/データ通信カード・モバイルルーター/ウェアラブル端末/携帯電話・PHS(スマートフォン以外)/家庭用ゲーム機(据置型)/DVD・HDD レコーダー/ビデオカメラ/電子辞書/ETC/その他/該当するものがない

◇ 会社概要

株式会社リクルートテクノロジーズは、リクルートグループのビジネスにおける IT・ネットマーケティングテクノロジーの開発・提供を行う機能会社です。IT・ネットマーケティング領域の専門力・イノベーション力で、リクルートグループのビジネスを進化させることがミッションであり、「次世代技術の R&D・新ソリューションの開拓」「ビジネスの実装」といったテーマに取り組んでいます。

- 社名 : 株式会社リクルートテクノロジーズ
- 設立 : 2012 年 10 月 1 日
- 資本金 : 1 億円
- 従業員数 : 383 名(2015 年 4 月 1 日現在)
- 事業内容 : IT・ネットマーケティングテクノロジーの開発・提供
- Web サイト : <http://recruit-tech.co.jp/>

◇ リクルートテクノロジーズの取組み

リクルートテクノロジーズでは、ウェアラブル端末や IoT に関連した研究を初め、最新技術を用いた独自の研究開発を行っています。既存の技術を使ってシステムを開発・運用するだけでなく、新しい技術を開拓したり次のトレンドをいち早く察知したりする中で、本来のサービスに活かせるソリューションを生み出すことが重要であると考えています。

◆女子大生がデザイン、オシャレな新型ウェアラブルを開発

ウェアラブル端末に関する取組みの一環として 2015 年 3 月、女性をターゲットとした新型ウェアラブル端末を開発しました。

これまで機能面にフォーカスしたウェアラブル製品は数多く発表されてきたものの、ユーザー目線で「女性がアクセサリ感覚で身につけられる」ウェアラブル端末は少数でした。そこで、リクルートテクノロジーズが独自に開発したウェアラブル端末を、「Rikejo 製作所 by 講談社」所属の現役女子大生がデザイン。ファッションに敏感な現役女子大生の声をじかに取り入れることにより、女性が「アクセサリとして身につけたい」と思うような、今までにないデザイン性を追求しました。





◆HMD を活用したリゾートウエディング仮想体験

ヘッドマウントディスプレイ（HMD）のコンテンツ開発技術を活用し、「ゼクシィフェスタ 海外 & 国内リゾートウエディング」※において、バーチャルリアリティ体験コーナーを設置しました。

リゾート地での挙式を検討するカップルが下見を行いづらい現状を踏まえ、HMD を装着することにより、まるで実際に国内外のリゾートエリアを訪れているかのような疑似体験を可能に。これまでにない体験価値の提供を実現しました。

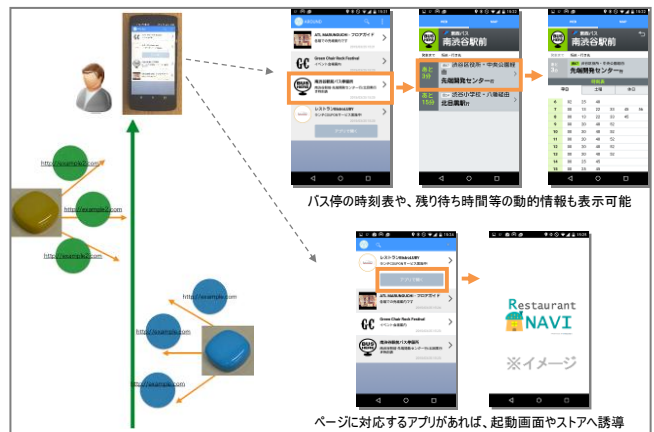
※株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長：山口文洋）が主催する、結婚・新生活に関連したイベントです。

◆URL を発信するビーコンデバイスと専用アプリを開発

IoT 技術を有効活用するための一手として 2015 年 3 月、Bluetooth LE で URL を発信するビーコンデバイス※、および専用のスマートフォンアプリを開発し、実証実験を実施しました。

バス停やレストランにビーコンデバイスを設置することにより、近づいた人のスマートフォンが、バスの時刻表や接近情報、レストランのメニューといった「今ここで必要な情報」を自動で取得・表示可能になります。

※グーグルが 2014 年 10 月 3 日に発表した PhysicalWeb プロジェクトにおいて定義されている UriBeacon の仕様に準拠しています。



◆ウェアラブル端末で未来レストラン

最新のテクノロジーを活用するとどんなサービスが実現できるのか、レストランを題材に実験検証しました。スマートグラスを通じて目の前の空間に AR※¹ メニューを表示・手元のスマートフォンでメニュー表示から会計まで実現・Kinect※²で手の動きを認識して注文、といった顧客向けサービスの他、スマートグラスの顔面認証により顧客のプロフィールや過去の注文を表示させる等、店員によるサービス向上を目的とした活用法も紹介しました。

※¹ 目の前のテーブルに仮想のコップが置いてあるかのように見せるなど、人間から見える現実世界を拡張する技術です。

※² 手を挙げる動作を認識するなど、ジェスチャー・音声認識によって操作できるデバイス。マイクロソフトから発売されています。

本件に関する報道関係様からのお問合せ先

株式会社リクルートテクノロジーズ PR 事務局 アウル株式会社内 池田（イケダ）・大澤（オオサワ）・大畑（オオハタ）

TEL: 03-5545-3888 FAX: 03-5545-3887 MAIL: rtc-ml@aur.co.jp

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-7-1 赤坂榎坂森ビル 5F